

# 住宅用火災警報器

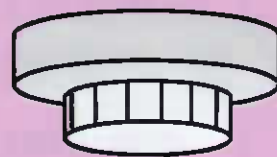


そろそろ10年  
交換時期です！

電池切れのサイン（警報音は1週間程度継続）



音声でお知らせするもの  
「電池切れです…」  
「警報器が異常です…」



警報音でお知らせするもの  
「ピッ、ピッ、ピッ…」

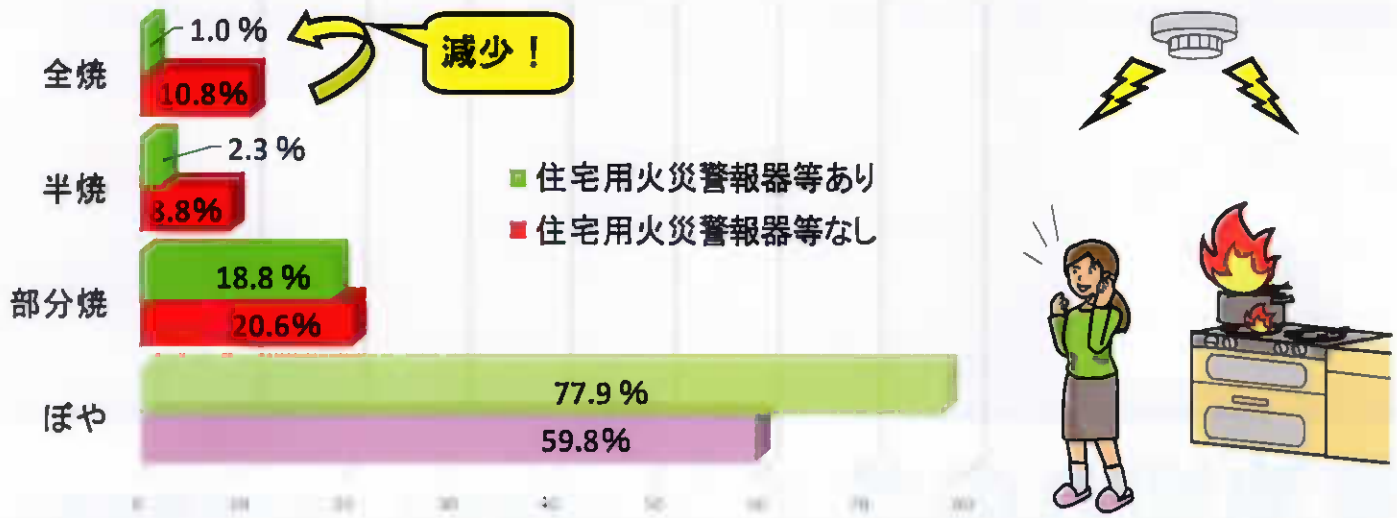
住宅用火災警報器は古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあり、とても危険です。

10年を目安に警報器本体を交換しましょう。

昭島防火防災協会防災指導部会

# 住宅用火災警報器の設置状況と火災の状況

東京消防庁管内の火災件数（平成29年）



\* 住警器等とは、住宅用火災警報器や自動火災報知設備のことです。

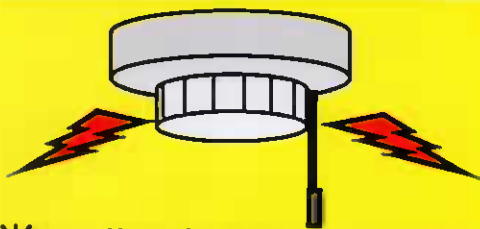


住警器等が設置されている住宅の火災では火災に至らなかった事案も多く、**早期発見の効果**が表れています。

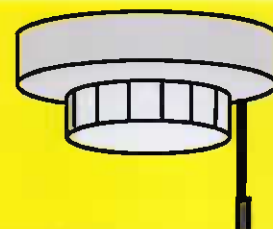
住宅火災による死者の発生についても、住警器を設置していない住宅では36名発生していますが、住警器を設置していた住宅では13人となっています。

## 定期的に作動確認しましょう

ボタンを押す、またはひもを引いて作動確認をします。



正常→「正常です」という音声メッセージまたは火災警報音が鳴ります。



音が鳴らない→「電池切れ」「本体の故障」

【問合せ先】	昭島消防署防災安全係	0 4 2-5 4 5-0 1 1 9
	昭島消防署昭和出張所	0 4 2-5 4 3-0 1 1 9
	昭島消防署大神出張所	0 4 2-5 4 6-0 1 1 9